

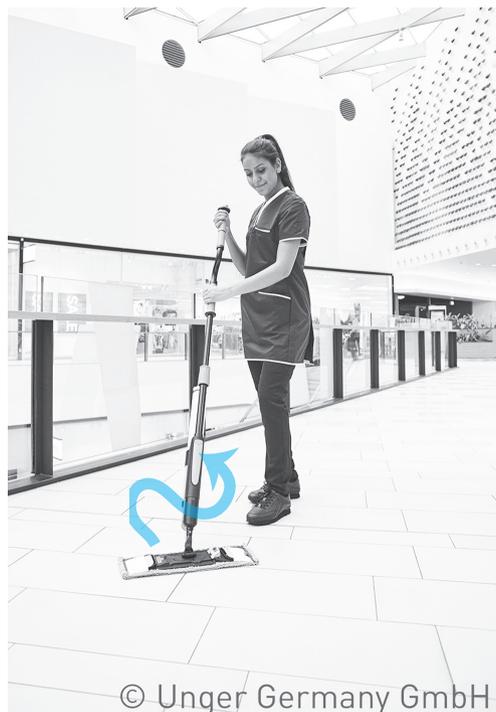
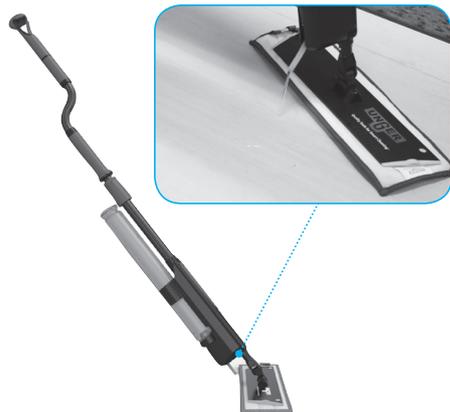


新製品ピッコアツゴ × (株)TOWA

「エルゴクリーン」

ヨーロッパ発のフロアクリーニングツール

必要なのはこのモップ1本だけ！カンタン、操作ですばやく仕上がる！



■ エルゴクリーン 仕様

ハンドルサイズ	1250mm (最短)
重量	約2.3kg (パーツセットの状態)
素材	〈ハンドル〉アルミ製、〈ハンドルグリップ〉PP (ポリプロピレン)・TPE (熱可塑性エラストマー)、〈タンク〉PP
タンク	500mL、1,000mL
モップ幅	400mm
価格 (税別)	33,800円

例えば、飲み物が床にこぼれたとする。汚れが目立つばかりか、人が踏んで歩き回ると汚れはますます広がってしまう。こういった状況になった場合、清掃スタッフには急な対応が求められる一方で、モップを準備したり、バケツを用意したりと、清掃用具を準備するだけで時間がかかってしまう。さらには、それらを現場まで持っていく労力も必要となる。

さっと道具を準備して片付けたい、その悩みに応えたのが、ドイツのウンガー社が開発した「エルゴクリーン」である。フロアクリーニングのモップ作業の効率化、作業負担の軽減を実現させた。同社の正規輸入代理店のTOWAの営業部・龍野繁幸さんから、エルゴクリーンの性能について話を聞いた。

タンク一体型のモップで魅せる清掃を実現！

エルゴクリーンは、タンクと本体が一体型となったモップである。モップ本体に専用タンクを装着し、グリップ先端部分の洗剤吐出レバー(写真1)を押せば、タンク内の液体を吐出、さっと清拭作業が可能となる。

実際のデモの動画(QR参照)を見ていただくと、お客さんがいるフ



(写真1) グリップと融合した洗剤吐出レバー

© Unger Germany GmbH



<https://youtu.be/G42VJEfJTrs>

ードコートで清掃スタッフがエルゴクリーンを使い、さっと汚れを拭き取るシーンがある。龍野さんはここに本製品の肝があると話す。

「人前で使っても見栄えがいい製品、魅せる用具だと思います。使っているのを見て、『嫌だな』と感じない。だから、お客さんが往来するホテルのロビー、清潔感が求められるフードコートなどでも安心して使用できる。日常清掃にぴったりの製品ですね」

従来のモップはリンガーとセットである。オフロケーション方式でなければ、その場でモップを絞り、徐々に黒ずんでいく水で清掃を続けなければならない。それは、汚れを塗り

広げているのと等しく、その様子を見た施設の利用者はどう感じるのか。

一方で、エルゴクリーンは本体さえ持ち運べばすぐに清掃できる。他の用具を準備したり、運んだりする手間が省ければ、作業スタッフの労力も軽減する。また、モップはマイクロファイバー製であるため、汚れを塗り広げる心配がない。

熟練のモップさばきを ハンドルの工夫によって再現

エルゴクリーンには、2タイプの伸縮ハンドルがある。いずれも、ウーナー社がこだわる「エルゴノミック（人間工学）デザイン」^{※1}に基づき、製品開発されている。

◎テレスコピックハンドル



1つは、伸縮ハンドルタイプの「テレスコピックハンドル」。階段や狭い場所に適し、通常のモップが慣れているという人に最良のタイプ。

後述するタイプのものも同様に、伸縮ハンドルは140～170cmまで調整可能。作業者のアゴくらいにハンドルの先端の高さを調整し作業すれば背中や肩、腰などの関節にかかる負担を軽減することができる。

◎S型テレスコピックハンドル



もう1タイプは、従来のモップハンドルと比べて、一部、S型に湾曲している「S型テレスコピックハンドル」。グリップが回転し、柄もそれに追従するかたちで回転。後進しながら、右、左、右……という要領でグリップを交互に回せば、自然とS字モーションの操作ができる。

※1 人がより自然に・無理なく・効率的に扱えるよう最適化された設計・意匠・デザインのこと
 ※2 同社は「国際ホテル・レストラン・ショー」(HOTERES JAPAN) にブースを出展

エルゴクリーンとフロアモップの作業姿勢

Before



不自然な姿勢で作業を行うため、背中から肩・手首等の関節に痛みを引き起こし、非効率的である

After



人間工学に基づいた本製品は、背中・肩及び関節にかかる負荷を軽減するフロアクリーニングシステム

通常、ストレートタイプのハンドルでS字モーションの動作を行うことが多いと思うが、意外にも肘や手首などに負担がかかる。かといって、縦拭きでのごしごしと洗ってしまうと、前かがみの不自然な姿勢になってしまうと、腰などを悪くしてしまう恐れがある。

S型テレスコピックハンドルを使用すれば、楽な姿勢を保ちながら、初心者でも簡単に熟練作業員と同様のモップさばきを再現することができる。そして、その需要は思わぬところでも出てきていると、龍野さんは話す。

「昨年のビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPOで、デモ台を置いて初出展しましたが、皆さん注目してくれました。さらには、HCJ 2018^{※2}では、ホテルのオーナーや支配人など、業界外の方にも注目いただき、店舗の従業員にもお勧めしています」

業界外のフェアでも、その珍しいモップの形状はもちろん、性能や見込める作業効果などを聞いたうえで納得する人が多かったという。

専用バックパックで ワックス作業も楽に！

新たなフロアクリーニングツール

として、業界内外から注目を集めるエルゴクリーンは、日常清掃の他に、定期清掃でも使用できる。タンク内にワックスを入れるか、もしくは作業が広範囲に及ぶ場合は、専用のバックパック用ポーチ（5L）にワックスを詰め、それを背負えば、ワックスを吐出しながら塗り広げられる。つまり、ワックスを事前に撒いたり、フラットモップに都度継ぎ足したり、そういった手間を省くことができる（写真2）。

また、S字モーションで塗り広げることによって、ワックスがムラになりにくいという特性を活かし、あるユーザーからは、「1層目の薄塗りに最適」という声もあがっているという。

*

エルゴクリーンは、使用用途によってハンドル、ホルダー、モップ、タンクなどのラインナップが変わってくる。詳細は下記にご連絡いただきたい。



(写真2) バックパック

【問い合わせ】
株式会社TOWA
 TEL : 03-5600-9520
 URL : <http://www.towapro.jp>